



シラバスチェックリスト

シラバス作成・確認時のチェックリストとして活用してください。

項目	確認事項	担当教員 チェック	確認者 チェック
学習方法 (P.06～07)	学習目標の達成を促す上で適切な学習方法であるか。		
授業の目的と概要 (P.07)	授業の目的を記載しているか。 ・なぜ当該授業を学習する必要があるか ・何のために当該授業が存在するか 等		
	授業の概要を簡潔に記載しているか。 ・どのような方法や内容で当該授業を学ぶか 等		
学習目標 (P.07～11)	主語を学生として記載しているか。 述語を「～する／～できる」として記載しているか。 ○ (学生が)●●を他者に論理的に説明できる。 × (教員が)●●の基礎を教える。		
	単文(原則として、一文につき目標は一つ)で記載しているか。 ○ ●●の現象について説明できる。 × ●●の現象について分析するとともに、▲▲を説明する。		
	評価可能な目標であるか。 評価の条件や基準を具体的に記載しているか。		
	目標のレベルが適切であるか。		
授業計画 (P.12～13)	各回の授業内容を記載しているか。		
	学習目標の達成を促す上で適切な学習順序であるか。		
	適切な授業回数を確保しているか。 【授業回数の例】 ・ターム科目(講義科目・1単位)の場合 1回90分×8回とし、第8回の前半45分(7.5回)まで授業 +第8回の後半45分に試験 ・ターム科目(講義科目・2単位)の場合 週2回(1回90分)×8回とし、第15回まで授業+第16回に試験 ・セメスター科目(講義科目・2単位)の場合 1回90分×16回とし、第15回まで授業+第16回に試験 ・通年科目(講義科目・4単位)の場合 1回90分×31回とし、第30回まで授業+第31回に試験		
	評価の時期を記載しているか。 ・第16回 期末試験 等		
	各回の授業時間外学習の内容や方法を具体的に記載しているか。		
成績評価 (P.14～15)	評価方法を記載しているか。 ・小テスト・レポート・論文 等		
	学習目標の達成状況を測定する上で適切な評価方法であるか。		
	各評価方法が成績全体に占めるおおよその割合を記載しているか。 ・小テスト20%、レポート・論文40%、期末試験40% 等		
	各評価方法の割合の合計が100%であるか。		